



使いはじめの準備

チップ材をセットします

	自然にカエルS SKS-101型	ル・カエル SKS-110型
どのようにセットするの？	処理機内にチップ材を直接入れます 	容器内に巾着袋を入れて広げてから巾着袋の中にチップ材を入れます 
巾着袋にチップ材を入れる理由は？	———	チップ材が容器からこぼれず、取り扱いしやすくなります
セットする量は？	8L入りの袋を2袋開封して入れます	10L入りの袋を1袋開封して入れます
予備のチップ材は？	入ってませんので、チップ材の交換時期に購入する必要があります	

チップ材を入れ終わったら、全体が馴染むようにかき混ぜます

かき混ぜる理由は？	チップ材の中に空気を取り入れ、微生物を活性化させるためです
-----------	-------------------------------

水を少量加え、さらに全体が馴染むようにかき混ぜます

加える水の量は？	コップ2杯程度の水を混ぜながら少しずつ加えていきます
水を入れる理由は？	チップ材の中に水を入れることで、微生物をより活性化させるためです

生ごみを投入し始めるまで

セット完了後、24時間は、かきまぜだけを行い、空気を充分に入れます (かき混ぜは数時間おきに、4～5回に分けて行ってください)

生ごみを投入してもいいのは？	24時間が経過したら、いつでも構いません
初めから決められた量を入れていい？	使い始めから一週間ぐらいは、決められたゴミの量の半分程度を入れて慣らし運転をします

通常に使用しはじめるタイミング

使い始めて一週間経過後は、決められた量の生ごみを投入できます

生ごみを投入する時の注意点は？	<ul style="list-style-type: none"> ・細かく切ると分解がスムーズです ・水分をよく切ることが大切です ・決められた量より多く入れたら、次の投入時に調整してください ・人が口にできる物だけを入れるようにしてください ・ハエは、ゴミに卵を産みつける習性がありますので、ゴミの投入は素早くすることを習慣づけてください
-----------------	---

通常使用している間に注意すること

毎日よくかき混ぜます 生ごみを投入していない日でもかき混ぜましょう

通常使用し始めてから、そのまま使用できる期間は？	決められた方法で4～5ヶ月間 毎日処理できます	決められた方法で3～4ヶ月間 毎日処理できます
日頃気をつけることは？	<ul style="list-style-type: none"> ・減量がスムーズに行われているか、チップ材の状態(水分の量)を注意して観察する ・チップ材が乾燥気味の場合は、適量の水分補給をします(使用し始めの状態を基準に) ・チップ材が湿ったりベタベタの状態の場合は、日光浴させるなどして水分を発散させます 	
旅行などでかき混ぜができない時の対処方法は？	出掛ける2～3日前から生ゴミの投入を控え、かきませのみを多くしてからお出掛けください	
チップ材が湿ったらどうなるの？	<ul style="list-style-type: none"> ・生ゴミの分解が遅くなったり、停止したりします ・かき混ぜが重くなってきます ・臭いの発生につながりやすくなります ・害虫(ハエなど)の発生につながりやすくなります 	
湿ったチップ材の改善方法は？	<ul style="list-style-type: none"> ・チップ材を日光浴させ水分を少なくします ・新しいチップ材を入れて水分を薄めます ・新しいチップ材と交換し、巾着袋に取り出したチップ材は保管しておきます ・畑などに入れて堆肥として使います 	

チップ材を交換するタイミング

チップ材を交換します

チップ材交換の時期は？	通常使用し始めてからは4～5ヶ月に1回	通常使用し始めてからは3～4ヶ月に1回
交換用チップ材は何を購入すればいい？	<p>SKS-101型 自然にカエルS</p> <p>↓</p> <p>エコパワーチップ8W (8L×2袋)</p> 	<p>SKS-110型 ル・カエル</p> <p>↓</p> <p>エコパワーチップ10S (10L×1袋)</p> 